

◆大会時の交通混雑緩和に向けた都自らの取組として4月に公表した「都庁2020アクションプラン」について、改めて、今夏の取組の詳細、及び実施に向けた体制の構築、確認方法、試行後の検証方法等を取りまとめました。

<2019年夏の取組内容 (抜粋)>

取組項目	取組内容(いつ・どのくらい)	責任者	実施に向けた推進・確認方法
オフピーク通勤の実施	集中取組期間中は、原則大会時と同程度の規模を想定して、時差出勤やテレワーク等を実施（さらに最重点取組として「都庁完全オフピーク」、「出勤者の徹底抑制」、「全員テレワーク」を実施）	人事担当課長	<ul style="list-style-type: none"> 職員の取組予定表を作成 実施による課題等を把握し検証
備品やコピー用紙等の納品時期の変更	本庁や出先事業所において、集中取組期間前に事務用品をまとめて納品し、期間中の納品ゼロ	庶務担当課長	<ul style="list-style-type: none"> 期間中に必要となる品目・数量を集計し、事前に発注 納品実績を集計、アンケート等により課題等を検証
コピー用紙・ごみの削減	ペーパーレス化の推進、古紙等ごみの搬出前・後倒し、粗大ごみ回収時期の変更等により、ごみを削減（大会時の目標：ごみ削減約40%）	庶務担当課長	<ul style="list-style-type: none"> 期間中に発生する古紙等ごみは会議室等へ保管 ごみ総量を集計し、前年同時期と比較
都庁発注工事の調整	施工中の道路、上下水道等の約6割の工事において、工事車両の現場出入り時間の調整や、休工期の変更等を実施	工事主管課長	<ul style="list-style-type: none"> 工事受注者に趣旨を説明し、実施の協力を依頼 職員や事業者へのアンケート等により課題等を把握
庁有車利用の抑制	本庁や出先事業所で利用を控え、利用が必要な場合も高速道路等の利用を控える	庶務担当課長	<ul style="list-style-type: none"> 庁有車利用が必要な業務は、期間外の変更に向けて事前に調整 利用実績を集計し、課題等を把握

朝ピーク時間帯等の鉄道混雑を緩和

道路混雑を緩和

- ・ 配送車両の削減
- ・ ごみ収集車両の削減
- ・ 工事関係車両の削減
- ・ 業務車両の削減

※緊急の場合や業務上実施が不可欠な場合等は除く

<今後の取組>

<今夏の試行>

チャレンジウィーク

・ 7/22～7/26

集中取組期間

・ 7/22～8/2

・ 8/19～8/30



<今夏の試行後>

取組による課題・効果等の検証、
計画の見直し

- ・ 職員へのアンケート等による課題把握
- ・ 事業者へのアンケート等による課題把握
- ・ 納品回数やごみ総量の集計による実績確認 等



<今秋以降>

「都庁2020アクションプラン」を更新